

祝 受賞

グランプリ

旭川活性化
若者が提案



若者が旭川のまちを盛り上げるアイデアを発表する「旭川まちづくりプランコンテスト」(実行委主催)が27日、旭川市民文化会館(7の9)で開かれた。高校生、大学生、社会人の計6チームが参加し、観光客の増加や地域活性化のための企画を提案した。

昨年度に続き2回目。15～34歳の若者を対象に昨年10月に参加者を募集した。各チームは市内の企業などに勤める社会人の「応援隊」から助言を受け、4ヶ月かけて企画を練ってきた。

この日は、それぞれがパワーポイントを使って発表し、地域の課題と解決のための企画を説明。グランプリには、買い物を終えた高齢者の袋詰め、荷物運びなどを支援するタクシー事業を提案した旭川商業高3年の西野綾香さんと久須美了香さんのチーム「L&L」が輝いた。2人は「学校で出来ないことを学びました。うれしい」と笑顔を見せた。

(平成28年2月28日『北海道新聞朝刊』旭川・上川面より抜粋)

旭川まちづくりプランコンテスト
グランプリに旭商校生チーム